



市政羅針盤



市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。

□秘書課 ☎ 36-7117



今月のテーマ「牛尾山開削工事と牛尾実験所遺跡」について

11月19日、市民有志でつくる牛尾実験所跡遺跡を守る会から、「第二海軍技術廠牛尾実験所」の遺跡保存を求める3,163人分の署名をいただきました。

牛尾実験所は、旧海軍が米軍機B29などを墜落させる強力電磁波兵器を極秘研究していた島田実験所の疎開先として建設中だった太平洋戦争末期の遺跡です。

この遺跡は、大井川を改修する牛尾山狭窄部開削工事の過程で存在が明らかになり、県教育委員会とも協議して発掘調査を進めてきました。これまで市民を対象とした現地説明会を4回、専門家によるシンポジウムなども2回開催しています。

他方、この牛尾山地先は川幅が約300m（すぐ上流部の川幅は約600m）と急に狭くなっているため、大雨による出水時には上流側で水位が上昇し甚大な被害が出ることも予想され、地域住民は常に不安を抱えてきました。昭和29年に要望活動を開始し、実際に60年の歳月をかけて、平成24年度から牛尾山狭窄部の開削工事が開始されました。川幅を約450mに広げ、洪水時の河川水位を約1.4m下げる計画で、地元住民

からは「これで地域の安心・安全が図れる」と期待の声が寄せられています。

また、守る会からは、「治水の重要性は十分承知しているが、遺跡が残るよう牛尾山の開削を予定より小規模にし、その分河床を掘って流量を確保できないか」と具体的提案をいただきました。この提案について、11月26日、国土交通省静岡河川事務所と協議の場をもちましたが、提案の内容では、目標とする流量を安全に流下させることができないことや、水衝部（水流があたる場所）の変化により堤防の決壊の危険性が増大するおそれがあるなどのデータが示され、遺跡を残すことは難しいという結論に至りました。

地球温暖化などによって時間雨量100ミリを超えるゲリラ豪雨も珍しくない昨今です。市民の生命財産を守ることが市長の最大の責務と考え、牛尾山開削工事を当初の計画通り進めることを、何卒、ご理解ください。なお、牛尾実験所跡遺跡については、測量図・写真・専門家の調査結果等資料を整え、しっかり記録保存いたします。

姉妹
都市
姉妹
都市
だより
ひみ
氷見市 14

しょくのみやこ
“食都”氷見の
ひみぶりフェア

□氷見市観光協会 ☎ 0766-74-5250

■<http://www.kitokitohimi.com/himiburi.html>

今年で3回目となる「ひみぶりフェア」。氷見市内の民宿・旅館や飲食店などで、ひみぶりの旬の時期に、各店自慢のぶり料理を堪能してみませんか。



期間／2月28日(土)まで

※参加店については、問い合わせ先のホームページをご覧ください。

◎ぶり、鮒、ブリづくし

とき／1月18日(日)

ところ／ひみ番屋街(氷見市北大町25-5)

内容／ぶりの解体ショー、ぶりのふるまい・販売など



空港の安全を守る仕事

の一つとして「バードパトロール」をご存知でしょうか。航空機が離着陸する際に鳥と衝突してしまうことを「バードストライク」といいます。



滑走路のパトロール車

これが航空機の運航に支障をきたし、重大な事故の原因になることがあるのです。そこで、滑走路周辺をパトロールし、空砲などを鳴らして鳥が近づかないようにしています。

□空港振興課 ☎ 36-7127

■《富士山静岡空港 時刻表》

富士山静岡空港ホームページ(<http://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/>)または市役所本庁舎・各支所で配布している「富士山静岡空港総合時刻表」をご覧ください。